

校長室だより

令和2年9月4日 No27
大田区立入新井第五小学校
校長 岡野 範 嗣

●●●● コロナ感染の疑いが発生した場合の児童への学びの保障 ●●●●

保護者の皆様には、各ご家庭における新型コロナウイルスに対する適切なご対応をいただき感謝申し上げます。都内の感染状況においては、「家庭内感染」が増えている現状があり、子どもたちが感染者の濃厚接触者とされるなど、一定期間学校に登校できない状況に対応していく必要があります。このような場合においても、児童の学びを保障する観点から、大田区小中学校では、オンライン学習を活用できるよう急ピッチで準備を進めているところです。



大田区では、NTTコミュニケーションズの「学びポケット」を用いて、学校の教員と各家庭で治療および待機する子どもたちとのやり取りを行っていきます。7月上旬には、児童全員分のパスワードが届いており、今後、「学びポケット」の使い方について、子どもたちへの指導を進めてまいります。

●●●● 「学びポケット」のチャンネル機能を使いこなせるようになると ●●●●

- 先生や友達と、学習に関係するやりとりができるチャットルームが使えます。(みんなの迷惑になるような投稿や使い方がないようにしていきます。投稿者特定可能)
- 「朝の会」「帰りの会」が画面上でできるようになります。先生からの連絡や指示などが、家庭にいる子どもたちに伝えられます。各子どもの体温結果など健康状態を教員が把握することができます。
- 先生から、その日の課題提示があり、子どもたちは各家庭で課題に取り組み、オンラインで提出できるようになります。先生からは、各児童の作業済みの課題を回収することもできます。
- 映像教材・ドリル教材・WEBライブラリ(教科書)・ムーブノート(協働作業)など、様々なコンテンツを活用して、学びを深めることができるようになります。
- (例)映像教材「eboard」は、動画とデジタル問題集で、一人一人のつまずきをサポートするICT教材です。2000本の動画、5000問の問

○: 導入済み x: 未導入

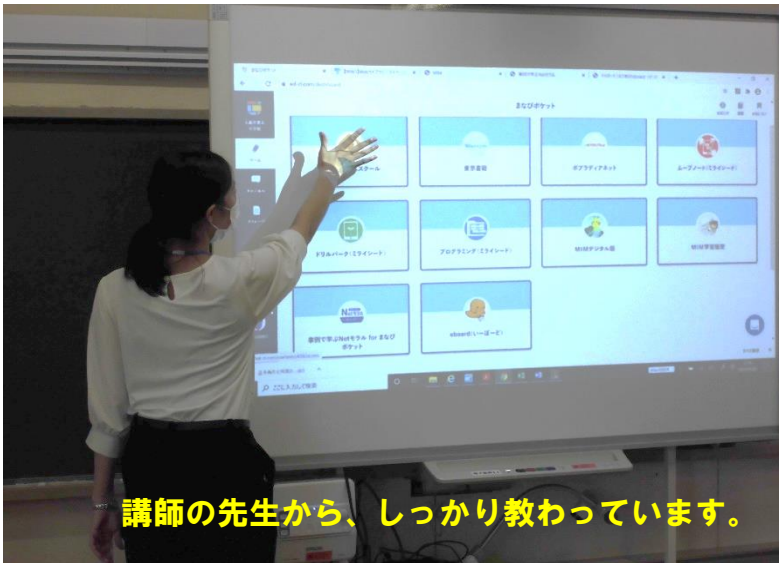
コンテンツ	提供会社	小学校60校	児童	中学校28校	生徒
eboard	eboard	○	○	○	○
ムーブノート	ベネッセ	○	○	○	○
ドリルパーク	ベネッセ	○	○	○	○
プログラミング	ベネッセ	○	○	x	x
ボラディアネット	ボプラ社	○	○	○	○
MIMデジタル版	学研	○	○	x	x
MIM学習電器	学研	○	x	x	x
Netモラル	広教	○	○	○	○
東京書籍	東京書籍	○	x	○	x
eライブラリ	ライオンズ	x	x	○	○
SchoolTakt	コードタクト	○	○	x	x
みんなでプログラミング	東京書籍	○	○	x	x
Adobe Spark	アドビ	○	○	x	x
English Central	English Central	x	x	○	○

様々なコンテンツ

題、動画と連動したプリント教材が各ご家庭のパソコンやタブレット、スマートフォンから使えるようになります。

● (例)「ムーブノート」は、学級の子どもたち全員が参加する協働学習を支援するソフトです。

●●●● パソコンのない家庭には、タブレットをお貸しします。 ●●●●



講師の先生から、しっかり教わっています。

今後、長期にわたる学校の休校はないことを願っていますが、第3波、第4波がないとも限りません。再度の休校も想定して準備を進める必要があります。また家庭内の感染や、校内でのクラスターといった状況も起こりうることで捉え、その場合は、学校に登校できない子どもたちの学びを保障していかなければなりません。自宅待機やPCR検査の結果待ちといった状況にも対応していく必要があります。オンライン授業の準備を進めることは喫緊の課題といえます。

●●●● まずは、先生が使いこなせることを目指して ●●●●

昨日から、これらの機能を使いこなせるようにするための、教員の研修を始めました。今後数回、放課後に行います。子どもたちに指導するだけでなく、質問にも十分耐えられるよう研鑽を積んでまいります。



6年生は結構使えるんですよ。(担任談)



これはどうすればいいのですか？



視聴覚主任がどんどん進めてくれます。



多くの先生は、すでに使いこなしています。

●●●● 今後も、感染防止に努めてまいります ●●●●

連日、感染者の人数が報じられていますが、増減を繰り返すもののまだ収束の気配は感じられません。一応、本校においては、著しく健康状態がすぐれないといった連絡はなく、落ち着いている状況です。しかし、気を緩めることなく、朝の登校時の検温（現在 正門に2名 東門に1名の教員で確認中）教室に入る前の健康観察カードの確認、手洗いの指示、換気とソーシャルディスタンスの確保（これが最も難しいのですが、積極的に子どもたちへの声掛けを行っています。）、給食前の手洗い・うがいの励行、食事中の私語の制限、配膳時のビニール手袋着用、そのほか放送でその都度注意を促すなど、感染防止に教職員一丸となって取り組んでまいります。

●●●● 台風シーズンです。再度確認させてください ●●●●

週末は、西日本に非常に大きな勢力を保つ台風10号が接近します。昨年から台風通過時は、各地に大きな被害をもたらしていることから、事前に十分な対策を施し、台風被害が最小限に食い止められるよう願っているところです。今後、10月下旬までは、関東地方にも台風が数多く接近してくることでしょう。そこで、「校長室だより17号」でもお知らせした、大田区の方針を再度確認させていただきます。

台風・大型低気圧の接近等についての対応

- 登校前の午前7時、**大田区**に「**暴風警報**」「**特別警報**」が発令されている場合は、**臨時休校**となります。（自宅待機となり、その後解除されても休校です。また、**大雨警報**ではありません。）
- 登校後、**大田区**に「**暴風警報**」「**特別警報**」が発令された場合
 - 児童は、警報が解除されるまで学校に留め置きます。
 - 解除後、「方面別集団下校」を実施します。
 - 午後6時以降に解除された場合は「保護者の引き取り下校」とします。

重要 今年度 追加された内容（よくお読みください）

- **午前0時までに、翌日の鉄道の計画運休が発表された場合**

午前0時までに、**蒲田駅・大森駅を含むJR京浜東北線**の計画運休が、**翌日始発から午後2時までの間に開始される**ことが発表された場合、**大田区全小学校・中学校を休校**とします。

- ※午前0時までに、翌日の鉄道の計画運休が・・・（午前0時までに発表された計画運休ということ）
- ※蒲田駅・大森駅を含む京浜東北線の計画運休です。（例：山手線や東急・京急のみの場合は×）
- ※翌日始発から午後2時までの間に計画運休が開始される場合です。（例：午前7時・午前10時から計画運休が開始される場合は、条文に該当するため学校は休校です。）

※上記 以外は、授業日となります。

※当日、途中で計画運休が解除され、電車が動き出しても**休校の対応は変更しません。**

●●●● 夏の水鉄砲大会 たのしいな ●●●●

今年度は、高学年児童にとって移動教室は中止、夏の水泳指導もなし。正直、楽しみが何もなく、せめてみんなで水遊びを・・・ということで、水鉄砲大会をしました。担任の先生曰く、「久しぶりに、こんな笑顔を見ましたよ。」とのことでした。

